

# 待機児童・子ども支援対策調査特別委員会 報告資料

令和元年 11月 15日

報告事項件名

( 1 ) 子どもの貧困対策の取組み状況について・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

( 政策経営部 )

待機児童・子ども支援対策調査特別委員会報告資料

令和元年11月15日

件名	子どもの貧困対策の取組み状況について		
所管部課名	子どもの貧困対策担当部 子どもの貧困対策担当課		
内容	子どもの貧困対策の取組み状況について、以下のとおり報告する。		
	1 主な取組み状況（令和元年4月以降）		
	(1) 子どもの貧困対策本部、検討会議 日程および議題		
	4月26日	第1回足立区子どもの貧困対策本部・検討会議	
	【議題】 ・ 「未来へつなぐあだちプロジェクト（足立区子どもの貧困対策実施計画）」の改定について		
	7月9日	第2回足立区子どもの貧困対策本部・検討会議	
	【議題】 ・ 「未来へつなぐあだちプロジェクト（足立区子どもの貧困対策実施計画）」改定の進捗状況について（中間報告）		
	9月9日	第3回足立区子どもの貧困対策本部	
	【議題】 ・ 第2期「未来へつなぐあだちプロジェクト（足立区子どもの貧困対策実施計画）」の素案について ・ 未来へつなぐあだちプロジェクト 年次別アクションプラン平成30年度実績の評価結果について		
	9月30日	第3回足立区子どもの貧困対策検討会議	
【議題】 ・ 第2期「未来へつなぐあだちプロジェクト（足立区子どもの貧困対策実施計画）」の素案について			
2 第2期子どもの貧困対策実施計画（素案）の概要			
今年度は、平成27年度策定の子どもの貧困対策実施計画（平成27年度～平成31年度）の改定年度のため、次のように見直しを進めている。			
(1) 基本理念			
「子どもの貧困対策の推進に関する法律の一部を改正する法律」の趣旨を反映するため、下線分と（エ）を追加する。また、子どもの貧困対策は経済的な困窮だけではないことを啓発するため、第1期の基本理念のイ、ウを第2期の基本理念では入れ替える。			
ア	第1期の基本理念	第2期の基本理念	
	全ての子どもたちが、生まれ育った環境に左右されることなく、自分の将来に希望を持てる地域社会の実現を目指す。	全ての子どもたちの <u>現在及び将来が</u> 、生まれ育った環境に左右されることなく、 <u>子ども一人ひとりが夢や希望を持てる</u> 地域社会の実現を目指す。	

イ	<p>次代の担い手である子どもたちが「生き抜く力」を身につけることで、自分の人生を自ら切り開き、貧困の連鎖に陥ることなく社会で自立していくことを目指す。</p>	<p>子どもの貧困を家庭の経済的な困窮だけでなく、地域社会における孤立や健康上の問題など、個々の家庭を取り巻く成育環境全般にわたる複合的な課題と捉え、その解決や予防に向けて取り組んでいく。</p>
ウ	<p>子どもの貧困を家庭の経済的な困窮だけでなく、地域社会における孤立や健康上の問題など、個々の家庭を取り巻く成育環境全般にわたる複合的な課題と捉え、その解決や予防に向けて取り組んでいく。</p>	<p>次代の担い手である子どもたちが「生き抜く力」を身につけることで、自分の人生を自ら切り開き、貧困の連鎖に陥ることなく社会で自立していくことを目指す。</p>
エ	<p>子どもの年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その最善利益が優先して考慮され、心身ともに健やかに育成されることを目指す。</p>	

(2) 取組み姿勢 第1期計画の内容を継続する。

(3) 柱立てと施策

「教育・学び」「健康・生活」「推進体制の構築」の3つの柱立ては、第1期計画の内容を継続する。この柱立ては各々孤立したものではなく、互いに相関しあう関係であり、柱立てに基づき実施される施策も、互いに連携・連動し、相乗効果を生むことを想定している。

	第1期の施策	第2期の施策
1 教育・ 学び	<p>1 学力・体験支援</p> <p>2 学びの環境支援</p> <p>3 子どもの居場所づくり</p> <p>4 キャリア形成支援</p>	<p>1 学力定着・体力づくり (変更理由) ・体力づくりの取り組みも進めるため</p> <p>2 学びの環境づくり</p> <p>3 子どもの居場所づくり</p> <p>4 子どもの経験・体験の充実 (変更理由) ・キャリア形成支援を含め、子どもの経験・体験の機会を拡大するため</p>
	<p>1 親子に対する養育支援</p> <p>2 幼児に対する発育支援</p>	<p>1 親子に対する養育支援</p> <p>2 子どもの発育支援</p>

	2 健康・生活	3 若年者に対する就労支援	(変更理由) ・幼児だけでなく、子どもの好ましい生活習慣の定着化も強化するため 3 若年者の自立支援
		4 保護者に対する生活支援	(変更理由) ・就労支援に加えて、若年者(特に中学校卒業後)の自立支援にも取り組むため 4 保護者に対する生活支援
	3 推進体制の構築	1 推進体制の構築	1 切れ目のない支援(新規)
			2 子どもの貧困対策への理解促進(新規) 3 進捗状況の管理 4 地域や団体等との協働・協創(新規)

### 3 今後の予定

11月25日 午後3時～5時 (会場) 庁舎ホール	講演会 【演題】教育支援と子どもの貧困対策 ～すべての子どもたちのウェルビーイング(幸せ)をめざして～ 【講師】日本大学教授 末富 芳 氏 【対象】区民、区立小・中学校教職員、区職員
11月25日	第2期「未来へつなぐあだちプロジェクト(足立区子どもの貧困対策実施計画)」パブリックコメント事前告知(あだち広報11/25号)
11月25日 ～12月24日	パブリックコメント募集期間
3月上旬	子どもの貧困対策実施計画の製本・配布

問題点・今後の方針	第2期の計画策定については、スケジュール通り進め、令和2年4月から新計画がスタートを切れるようにしていく。
-----------	-------------------------------------------------------